



# 放射線治療はどのような がんに効くのでしょうか



放射線治療科部長兼  
放射線治療センター長  
今井 美智子  
いまい みちこ

放射線治療は、がんの治療の中で重要な役割を果たしています。毎日できるがん細胞は、免疫細胞が退治しますが、がんが大きくなると退治しきれなくなりました。がん細胞に放射線が当たると、がん細胞内の遺伝子が切断され、「細胞の自殺」が起こったり、増殖ができなくなったりして、死滅するがん細胞が増えます。

退治していくこととなります。放射線治療は、がん細胞を直接攻撃するとともに免疫細胞を働きやすくし、間接攻撃もする治療とも言えるでしょう。

最後に、磐田市立総合病院放射線治療センターが誇る高精度放射線治療装置の1台が更新となりますので、ご紹介いたします。既存の放射線治療装置についても、世界的にトップクラスの性能ではありますが、今春導入されるものは、さらに高精度放射線治療に特化したものとなります。Radixact（ラディザクト）という名前の最新鋭装置です。県西部地区では初導入となり、県内では東部の静岡医療センター、静岡県がんセンターに次ぐ3台目となります。

では、がん細胞に放射線を当てると遺伝子が切断されますが、正常な細胞は大丈夫でしょうか？正常な細胞は回復力が高く、がん細胞は回復力が低いため、コツコツ治療することで正常な細胞の回復とがん細胞の死滅が起こります。その結果、免疫細胞が優勢となり、がんをさらに攻撃しやすくなり、残ったがん細胞を

1 毎日できるがん細胞は免疫細胞が退治していますが...

がんが大きくなると退治しきれなくなりました

免疫細胞 / がん細胞

2 放射線を照射することでがん細胞の遺伝子が切断され...

死滅するがん細胞が増えます免疫細胞にとっても攻撃しやすくなります

放射線

3 その結果、免疫細胞の方が優勢になり...

残ったがん細胞も退治!

日本放射線腫瘍学会資料

## 人間ドックを

## 受けてみませんか

（岡）市立総合病院 健診センター

☎ 0538-3815031  
FAX 0538-3815059



人間ドックは、病気の予防や早期発見、生活習慣の見直しにも役立つ健康診断です。自分の体は、過信せずに健康診断で定期的にチェックすることが大切です。

### 健康診断とは

会社にお勤めの方は、労働安全衛生法に基づき、年に一度の定期健康診断への受診が義務付けられています。この一般定期健診の検査内容は「身体計測」「血液検査」「胸部X線」「尿検査」など基本的なものが中心で、費用は無料か低額です。また、生活習慣病の予防・早期発見を目的に40〜74歳の方を対象に実施する「特定健康診査（特定健診、メタボ健診）」も定期健康診断の一つです。

### 人間ドックとは

人間ドックは健康診断の一つであり、個人の意思により希望する検査で法的義務はありません。基本的に自費になり費用は高額となりますが、ご加入の健康保険組合によっては、補助が出る場合があります。検査内容は一般健診や特定健診の内容に加

えて、さらに検査項目が多岐にわたります。また、希望する場合は、より詳細で細分化された検査をオプションとして追加することも可能です。

### 健康診断と人間ドック

定期健康診断では、基本的な自身の健康状態を確認することができるため、定期健康診断だけで大丈夫と思いがちですが、前述したように人間ドックとは「検査項目」が異なります。人間ドックは、定期健康診断と比べて検査項目が多いため、詳細に身体の中を検査することが可能であり、定期健康診断だけでは分からない病気を発見することができます。

### 人間ドックを受けてみませんか？

当院健診センターでは、標準的な1日人間ドックをはじめ、脳や心臓に特化した専門ドックも行っています。また、各種オプション検査も豊富に取りそろえており、ドック当日には医師との面談で検査結果をもとに説明を受ける時間を設けています。皆さん、ぜひこの機会に人間ドックを受けてみませんか？